

製品名: TRAF6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19190**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	TRAF6
別名	TRAF6; RNF85; TNF receptor-associated factor 6; E3 ubiquitin-protein ligase TRAF6; Interleukin-1 signal transducer; RING finger protein 85
遺伝子 ID	7189.0
SwissProt ID	Q9Y4K3
免疫原	抗血清はヒト TRAF6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 105-154

背景

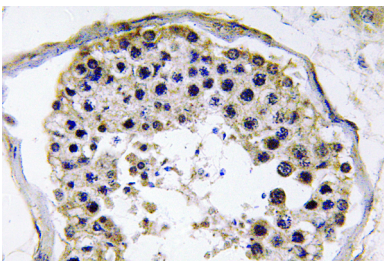
TNF 受容体関連因子 6(TRAF6) Homo sapiens この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TNF 受容体関連因子(TRAF)タンパク

質ファミリーのメンバーです。TRAF タンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーと関連し、それらからのシグナル伝達を媒介します。このタンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーおよび Toll/IL-1 ファミリーからのシグナル伝達を媒介します。CD40、TNFSF11/RANCE、IL-1 などの受容体からのシグナルは、このタンパク質によって媒介されることが示されています。このタンパク質は、IRAK1/IRAK、SRC、PKCzeta などのさまざまなタンパク質キナーゼとも相互作用し、異なるシグナル伝達経路間のリンクを提供します。このタンパク質は、炎症性サイトカインに反応して I κ B キナーゼ(IKK)を活性化する NF- κ B 経路のシグナル伝達因子として機能します。このタンパク質は、ポリユビキチン鎖の形成を触媒するユビキチン結合酵素である UBE2N/UBC13、UBE2V1/UEV1A と相互作用します。ドメイン:コイルドコイルドメインは、ホモおよびヘテロオリゴマー化を媒介します。、ドメイン:MATH/TRAF ドメインは、受容体細胞質ドメインに結合します。、機能:アダプタータンパク質であり、受容体細胞質ドメインおよびキナーゼとの結合により、腫瘍壊死因子受容体ファミリーのメンバーをさまざまなシグナル伝達経路に結び付けるシグナル伝達物質です。MYD88 および IRAK キナーゼを介して IL-1 シグナル伝達経路にも関与しています。IL-17 シグナル伝達にも関与していると思われる(類似性から)。NF- κ B および JNK の活性化を媒介します。E3 ユビキチンリガーゼとして機能する可能性があります。、経路:タンパク質修飾;タンパク質のユビキチン化。、PTM:ポリユビキチン化。、類似性:1 つの MATH ドメインを含む。、類似性:1 つの RING 型ジンクフィンガーを含む。、類似性:2 つの TRAF 型ジンクフィンガーを含む。、サブユニット:ホモ三量体 (推定)) 。 TNFRSF5/CD40 および TNFRSF11A/RANK に結合します。NGFR、TNFRSF17、IRAK1、IRAK2、IRAK3、IRAK4、RIPK2、MAP3K1、MAP3K5、MAP3K14、CSK、および TRAF 相互作用タンパク質 TRIP、および TRAF および TNF 受容体関連タンパク質 TTRAP と関連します。IL17R と相互作用します。NTRK1 と NGFR を橋渡しする SQSTM1 と相互作用します。SQSTM1 および PRKCZ と三量体複合体を形成します (類似性による)。PELI1、PELI2、PELI3 と相互作用します。UBE2V1 に結合します。MAVS/IPS1 と相互作用します。TAX1BP1 と相互作用します。IL1RL1 と相互作用します。TRAFD1 と相互作用します。ZNF675 と相互作用します。JUB と相互作用します。TICAM1 および TICAM2 と相互作用します。、組織特異性: 心臓、脳、胎盤、肺、肝臓、骨格筋、腎臓、膵臓で発現します。、

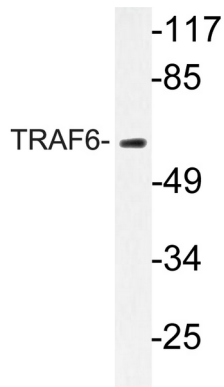
研究分野

MAPK_ERK_Growth;MAPK_G_Protein;ユビキチン媒介タンパク質分解;エンドサイトーシス;Toll_Like;NOD 様受容体;RIG-I 様受容体;神経栄養因子;がんにおける経路;小細胞肺癌;

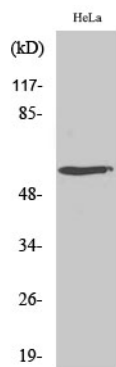
画像データ



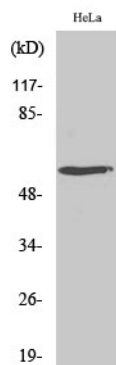
パラフィン包埋ヒト精巣組織における TRAF6 抗体の免疫組織化学分析。



TRAF6 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



TRAF6 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈し、様々な細胞をウェスタンブロット解析した。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。



TRAF6 ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いた Hela 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 希釈。